

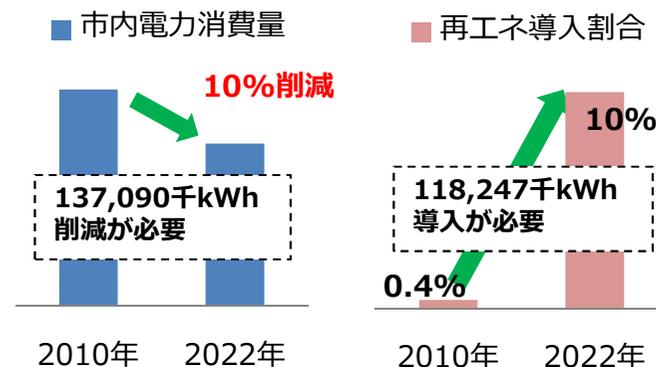
小田原市エネルギー計画において**2022年度に達成すべき目標**は次のとおり。

<計画の定量的目標>

市内の消費電力量に占める再生可能エネルギー発電量
 2010年度 5,112 千kWh(0.4%) ⇒ 2022年度 123,359 千kWh(10%)
 市内の電力消費量
 2010年度 1,370,904 千kWh ⇒ 2022年度 1,233,814 千kWh

<計画の定性的目標>

住宅や病院、福祉施設、事業所など市内の多くの建物で、給湯や冷暖房などの熱を**太陽熱**や**地中熱**などの再生可能エネルギー熱で賄う、再生可能熱エネルギー利用地域の創出。



小田原市エネルギー計画 計画期間

2010年

2015年

2022年

上記短期目標の達成のためには、市民や事業者の意識の醸成に大きく寄与し、効果が高いと考えられる取組をリーディングプロジェクトとして位置づけ、計画的に省エネ化及び再エネ導入を図る必要がある。

再生可能エネルギーの導入

- 市有施設・広域避難所への率先導入
- 再生可能エネルギーのスムーズな導入
- 市民が参加可能な仕組みづくり
- 地域にひとつ！地域再生可能エネルギープロジェクト
- エネルギーツーリズムの実現
- 再生可能エネルギー熱の利用の促進

省エネルギー化の推進

- 市有施設における率先行動
- 家庭のエネルギー消費の効率化
- 事業活動のエネルギー消費の効率化
- 地域のエネルギーコンソーシアム

未来へつなげる担い手の育成

- 環境エネルギー教育の実施
- 市民・事業者の取組促進に向けた牽引者の育成
- 再生可能エネルギーの利用と省エネルギー化の推進のための基盤整備

上記リーディングプロジェクトの実施により、再生可能エネルギー熱の導入等が促進されるとともに、電力消費量の削減、再エネ導入割合の大幅増加が達成される。

2022 年度までの取組によって期待される効果

再生可能エネルギーの導入

施策	2022 年度までの目標値・導入量	出力数 kw	発電量 千 kWh
市有施設・広域避難所への率先導入	<ul style="list-style-type: none"> ・広域避難所となる学校を始めとする公共施設 17 施設に太陽光発電設備を設置(575kW)。 設置済：6 施設 (265kW) ・未利用エネルギーであるごみ焼却場での廃棄物発電の設置 (825kW)。 	1,400	7,115
再生可能エネルギーのスムーズな導入	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の戸建住宅の 25%相当 (11,250 戸) に太陽光発電設備の設置 (46,365kW)。 導入済：11,693kW 	108,295	116,244
市民が参加可能な仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・集合住宅 800 棟に太陽光発電設備の設置 (6,400kW)。 ・業務部門 (720 棟) 及び産業部門 (175 所) に太陽光発電の設置 (51,930kW)。 導入済：2,237kW 		
地域にひとつ！地域再生可能エネルギープロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用地を利用した太陽光発電の設置 (3,600kW)。 導入済：1,000kW 		
エネルギーツーリズムの実現			
再生可能エネルギー熱の利用の促進			
合計		109,695	123,359

省エネルギー化の推進

施策	2022 年度までの目標値・導入量	削減量 千 kWh
市有施設における率先導入	小中学校 8 校の照明器具の LED 化。 国道・県道・市道の道路照明灯 3,990 灯の 30%相当及び防犯灯の LED 化。	1,167
家庭のエネルギー消費の効率化	・家庭用照明器具の LED 化。	17,830
事業活動のエネルギー消費の効率化	・市域の業務、商業、文教厚生施設 40 棟が省エネルギー化。	967
地域のエネルギーコンソーシアム		
合 計		19,964